

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名（基本目標）	3 龍ヶ崎で結婚し、子どもを産み、育てたくなるまちづくり事業		
令和6年度予算総額	66,670,000円		
具体的な事業（プロジェクト）			
事業名称	子育てスマイルパスポート事業	予算額	13,160,000円
		所管課等	こども家庭課
子育て世帯に向けて、民間の企業向け福利厚生サービスを活用した幅広い支援メニューを提供します。			
事業名称	教科専科指導員配置事業	予算額	23,100,000円
		所管課等	指導課
教科指導員を配置して専門性の高いきめ細やかな指導を展開し、児童の学力の向上を図ります。			
事業名称	地域と学校の連携体制構築事業	予算額	350,000円
		所管課等	文化・生涯学習課
学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支えていくために、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入を推進します。			
事業名称	適応指導教室体制推進事業	予算額	2,030,000円
		所管課等	教育センター
不登校生徒及び教室での生活に困難さを持つ生徒に対し、校内適応指導教室において教育相談、自立支援、学習支援などのサポートを行います。			
事業名称	県産献立「いばっぺごはんの日」実施事業	予算額	6,740,000円
		所管課等	学校給食センター
学校給食における地場産物の活用推進、地産地消等を学ぶ食育の教材とするため、龍ヶ崎市産をはじめとする茨城県産の米、野菜や肉を使った献立の日「いばっぺごはんの日」を実施します。			
事業名称	中学校英語検定料助成事業	予算額	3,600,000円
		所管課等	教育総務課
英語力や学習意欲向上を図るため、実用英語技能検定（英検）を受験した中学生の保護者に検定料を補助します。			
事業名称	青少年リーダー育成推進事業	予算額	2,060,000円
		所管課等	文化・生涯学習課
子どもたちに、非日常の生活文化に親しむ機会を提供することにより、自分や自分のまちと向き合い、新たな自己発見、探究を促すことで、次世代のリーダー育成につなげることを目指します。			
事業名称	たつのこワクワクワーク事業	予算額	3,500,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
市内の事業者等と連携して子ども向けの職業体験イベントを開催し、シビックプライドの醸成や子どもの活躍促進につなげます。			
事業名称	若者結婚新生活応援事業	予算額	7,040,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
新婚生活をスタートする、夫婦いずれかが30歳未満・結婚2年以内の若者に補助金を交付し、若者の活躍支援や活力に満ちた元気なまちづくりを推進します。			
事業名称	ウェルカムチケット交付事業	予算額	1,530,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
新たに市民になった方などを対象に、本市の居住環境の優位性の認知を図るため、市の公共施設等の優待チケット等を配布します。			

事業名称	若者・子育て世代賃貸住宅延長補助事業	予算額	3,560,000 円
		所管課等	まちの魅力創造課
35 歳未満の子育て世代が賃貸住宅の契約を更新した際に補助金を交付し、若者子育て世代の定住促進を図ります。			
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱	施策	施策の展開方向
	1 子どもや若者が健康に育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり	(1) 子ども・子育て支援の充実	① 質の高い幼児教育・保育の確保 ② 地域での子育て環境の充実 ③ すべての子どもが健康やかにいきいきと育つ環境づくり ④ 子育て世代への経済的支援 ⑤ 少子化対策の強化
		(2) 「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進	① 確かな学力を育み、信頼される学校づくりの推進 ② 共生社会に向けた教育活動の充実 ③ 健康で健全な心身を育む教育の推進 ④ 新時代に活躍する人材の育成
		(3) 若者世代の活躍支援と定住促進	① 青少年の健全育成 ② 若者世代の活躍支援 ③ 若者世代の定住促進

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。